

西春日井広域事務組合 地球温暖化対策実行計画に基づく進捗状況

令和6年12月12日

西春日井広域事務組合地球温暖化対策実行計画に基づく令和5年度分の実績を公表します。

1 温室効果ガス総排出量（事務事業編）

(1) 当組合の削減目標：令和12年度までに基準年度比（令和2年度）約10%削減。

基準年度：令和2年度

	年 度	電 気	ガソリン	軽 油	L P G	都市ガス	排出合計
本部庁舎 東消防署	令和2年度	96.6t	29.2t	17.8t		13.4t	157.0t
	令和3年度	105.7t	34.9t	20.8t		13.9t	175.3t
	令和4年度	103.3t	37.0t	19.6t		13.8t	173.4t
	令和5年度	△99.0t	△40.6t	△21.8t		▼13.0t	△174.4t
西消防署	令和2年度	63.3t	31.4t	18.3t		9.6t	122.6t
	令和3年度	64.3t	31.6t	20.6t		8.9t	125.4t
	令和4年度	57.7t	40.3t	20.3t		8.4t	126.7t
	令和5年度	▼51.7t	△37.6t	△20.8t		▼8.1t	▼118.2t
西春出張所	令和2年度	22.0t	10.0t	6.0t	3.0t		41.0t
	令和3年度	18.7t	12.5t	7.6t	2.2t		41.0t
	令和4年度	18.2t	15.2t	6.5t	1.8t		41.7t
	令和5年度	▼18.8t	△15.2t	△6.3t	▼1.8t		△42.1t
割 合	令和2年度	56.8%	22.0%	13.1%	0.9%	7.2%	320.6t
	令和3年度	55.3%	23.1%	14.3%	0.6%	6.7%	341.7t
	令和4年度	52.3%	27.1%	13.6%	0.5%	6.5%	341.8t
	令和5年度	▼50.6%	△27.9%	△14.6%	▼0.5%	▼6.3%	△334.7t
対基準年度比		▼6.2%	△5.9%	△1.5%	▼0.4%	▼0.9%	△104.4%

(△：基準年度より上昇 ▼：基準年度より下降)

(2) 当組合の令和5年度の温室効果ガス総排出量は、基準年度比で約4.4%増加しました。

2 評価

(1) 電気使用量 (▼6.2%)

天候については、真夏日以上の日数が令和2年に比べ19日増加しています。そのため、一部の施設においてエアコン等の使用頻度の増加に伴い、電気使用量が増加していると思われます。

しかし、令和3年度に行った庁舎LED工事により、全体としては、電気使用量が削減できています。

また、今年度の対策として、西消防署のレイアウトを変更して事務所を1か所にしたことにより、今後の照明及びエアコンの使用量が削減できると考えます。

(2) 燃料使用量 (ガソリン・軽油 △7.4%)

令和2年と比較すると、全体の出勤件数が2,482件増加しているため、排出量が増加したと考えられます。

(3) ガス使用量 (LPG・都市ガス ▼1.3%)

令和2年と比較すると、暖冬により全ての施設において給湯器の使用頻度が減少しているため、ガス使用量が削減できていると考えます。

全体を見ると、電気及びガスの使用量は徐々に減少していますが、出勤件数等の増加により、燃料使用量の増加が続いています。

令和2年度の総排出量と比べ増加していますが、引き続き当組合における電気、燃料及びガスの使用料を削減することにより、少しでも多くの温室効果ガス排出量削減に努めます。